

令和7年度 習志野市立袖ヶ浦西小学校 学校経営方針

学校教育目標

自己実現をめざす、たくましい児童の育成

スローガン『笑顔と活気があふれる学校』

めざすべき姿

- | | |
|----------|--|
| 【めざす学校像】 | ・ 聴き合い学び合いを育む学校
・ 人間的環境に包まれた学校
・ 子どもの文化を高める学校
・ 保護者、地域と共育する学校 |
| 【めざす児童像】 | ・ 学びを身につける子 (知)
・ 心をみがく子 (徳)
・ 身体をきたえる子 (体) |
| 【めざす教師像】 | ・ 子どもを認め、褒め、励まし、伸ばす教師
・ 子どもと保護者に信頼される教師
・ 個性を生かしつつ組織的に協働する教師 |

学校経営の重点目標

よく学び、友だちと明るく元気に生活する子ども

- ◎学力向上をめざす授業改善・指導の充実・ICT機器の活用
- ◎元気な挨拶がひびく学校（挨拶）・きれいな学校（清掃）
- ◎教職員の力を結集した学校
- ◎社会に開かれた教育課程の実現
- ◎多様な学びの充実

重点目標を達成するための具体的方策

- ① 《組織的・計画的なカリキュラム・マネジメント》
 - ア 学校教育全体を通じて自他の生命を大切に「生きる力」を育む教育課程の編成
 - イ 教科横断的な視点で組み立てた教育の内容と、教育課程の実施状況の評価・改善
 - ウ 学習指導要領に基づいた「指導と評価の一体化」が図られた授業づくり
 - エ 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現をめざした教育の充実
 - オ 体験その他多様な活動等を通じての豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実
- ② 《学年・学級経営の充実》
 - ア 「いじめを許さない」学年・学級文化の質的向上を図るとともに、教育相談活動の充実を図るなどいじめの早期発見、早期対応
 - イ 児童一人一人の居場所と役割が与えられた、達成感や成功感を味わわせる指導
 - ウ 友達同士で相互評価し合う場の設定による、褒め合い、認め合い、励まし合いの実践
 - エ 学年・学級の異なる友だちと遊びかつ学ぶ活動の展開による、共に生きる力の育成
- ③ 《学習指導の充実》
 - ア 学習指導要領に基づいた「指導と評価の一体化」の実現化が図られ、「できた」「分かった」をめざす授業づくり
 - イ ICT機器・タブレット端末の利活用による個別最適な学びと協働的な学びの推進

- ウ 全国学力・学習状況調査の分析・考察を生かした授業実践とともに、「基礎学習タイム」「家庭学習」の計画的な実践による基礎学力の向上
- エ 1単位時間の終わりの段階での、振り返り・まとめ・適応問題の設定

④ 《道德教育・道德科の充実》

- ア 全教育活動の中での、生きた道德的实践力の育成
- イ 「考え、議論する道德」の授業づくり
- ウ 善悪を判断し、友達と協力し助け合い、集団や社会のきまりを守る児童の育成
- エ 相手を尊重し、良さを認め合い、いじめのない集団づくりの実践

⑤ 《健康・体育・安全指導の徹底（早寝、早起き、朝ごはん）》

- ア 日常の健康観察、定期的な安全点検及び避難・侵入者訓練、水泳指導、交通・安全指導を通じた、事故の防止と安全の保持と、危険に対する予知能力の向上
- イ 体力向上につながる体育科の授業づくりと運動の日常化
- ウ マラソン強化期間、なわとび強化期間を通じた基礎体力の増進
- エ 残菜量の減少と歯磨きの励行に努めた、栄養と健康についての意識の高揚
- オ 安全管理の徹底が図られた防災教育の取り組みと防災意識の高揚

⑥ 《特別支援教育の充実》

- ア ユニバーサルデザインの視点を生かした分かりやすく学びやすい授業づくり
- イ 一人一人の特性や発達段階に応じた魅力ある学習指導の展開
- ウ 特別支援教育の研究・研修の充実を図り、全職員の同一步調による取組の充実
- エ 交流及び共同学習の推進による、「共に生きる」人間観の育成
- オ 保護者との共通理解を図り、一人一人の教育的ニーズに応じた教育の実践

⑦ 《生徒指導・教育相談の充実》

- ア 生徒指導の4つの視点を生かした授業づくりによるいじめ・不登校の未然防止
- イ いじめアンケートの有効活用、SOS の出し方教育や相談週間の充実によるいじめ・不登校の早期発見
- ウ 外国にルーツをもつ児童の学校生活への適応支援
- エ 保護者との連絡を密にした、児童一人一人の育ちの支援
- オ 全職員共通理解に基づいた組織的な指導及び関係機関との連携

⑧ 《教育環境の整備》

- ア 計画的な栽培・飼育活動による、生き物への親しみや愛護する心情と実践力の育成
- イ 教職員と児童、保護者や地域との計画的な協働作業による教育環境の整備
- ウ 日常の清掃活動の充実と、安全点検の確実な実施
- エ ユニバーサルデザインに基づいた教室環境の整備

⑨ 《社会に開かれた学校》

- ア 学校運営協議会による保護者・地域の教育的願いを十分に受け止める学校
- イ 地域学校協働活動による地域・保護者の人材活用を進め、教育効果を高める学校
- ウ 地域行事及び公民館活動への参加を積極的に進める学校
- エ 学校・保護者・地域社会が連携して、交通事故、犯罪被害から児童を守る学校
- オ ホームページ、学校だより、学年だより、メールなどによる情報発信

⑩ 《主体的な研究・研修》

- ア 算数科研究を軸にした授業力の向上
- イ 研修履修システム Plant を活用した主体的・能動的な資質向上
- ウ ICT 活用教育研修の充実、ICT マイスターを活用した指導力の向上

⑪ 《多様な学びの充実》

- ア 全ての児童が安心して学ぶことができる環境づくり
- イ 外国にルーツをもつ児童への日本語指導の充実
- ウ 分教室における教育活動の充実